



2013 年 11 月 8 日

TeamViewer 9 ベータ版の提供開始

IT 部門向けに Wake-on-LAN や待機案件機能などを含むリモートサポート性能を拡大
新たなパブリック API により、

開発者は自身のインフラ設備を利用した TeamViewer ソフトウェアとのコラボレーションが可能に

リモートコントロール・ソリューションとオンラインプレゼンテーションソフトウェアのスペシャリストである TeamViewer GmbH(本社:ドイツ)は、TeamViewer 9 ベータ版の提供開始を発表しました。TeamViewer の最新ソフトウェアのベータ版は、デスクトップ、ラップトップ、タブレット、スマートフォンに関わらず、ユーザーが使用しているデバイスからインターネットを通じて遠隔地にあるコンピューターを起動することが出来る「Wake-on-LAN」を導入しました。また、TeamViewer 9 ベータ版に「サービスキュー」機能を導入し、IT サポートチームはサポート案件を管理、共有、割り当てることで即時サポートを可能にします。ユーザーはセッションコードを使用することによって、ID やパスワードをやりとりせずに簡単にリモートサポートセッションに参加することが出来るのです。

TeamViewer 9 ベータ版は新たに以下を含む機能を導入します。

- **2 段階認証** - モバイル端末と標準ユーザー認証アプリを使用して、任意のセカンダリー・コードを読み込む TeamViewer ユーザーアカウントの追加保護を付加。
- **クイックファイル転送** - 従来のリモートアクセスセッションを開始することなく、いかなる容量のファイルでも共有。E メールよりも迅速にクロスプラットフォームで転送が可能。
- **マルチクリップボード** - コピー&ペースト(Ctrl+c / Ctrl+v)だけでデバイスからファイルをコピーし、遠隔地にあるデスクトップに直接ペースト出来る機能を提供。
- **通知** - コンピューター&コンタクト・リストにある便利な通知ポップアップウィンドウが ITbrain™のアラートを含む全ての TeamViewer システム通知を一カ所に収集、容易に管理可能。
- **カスタム・ブランディング** - ソフトウェア・アップデートを繰り返さずに、ユーザー企業は TeamViewer モジュール (QuickSupport・QuickJoin・Host) の一斉カスタマイズが可能。カスタマイズ可能な独自のリンクが対象ユーザーを TeamViewer Management Console 内に保存されている最新版モジュールまで誘導、サポートチーム内でモジュールを共有、カスタマイズ。

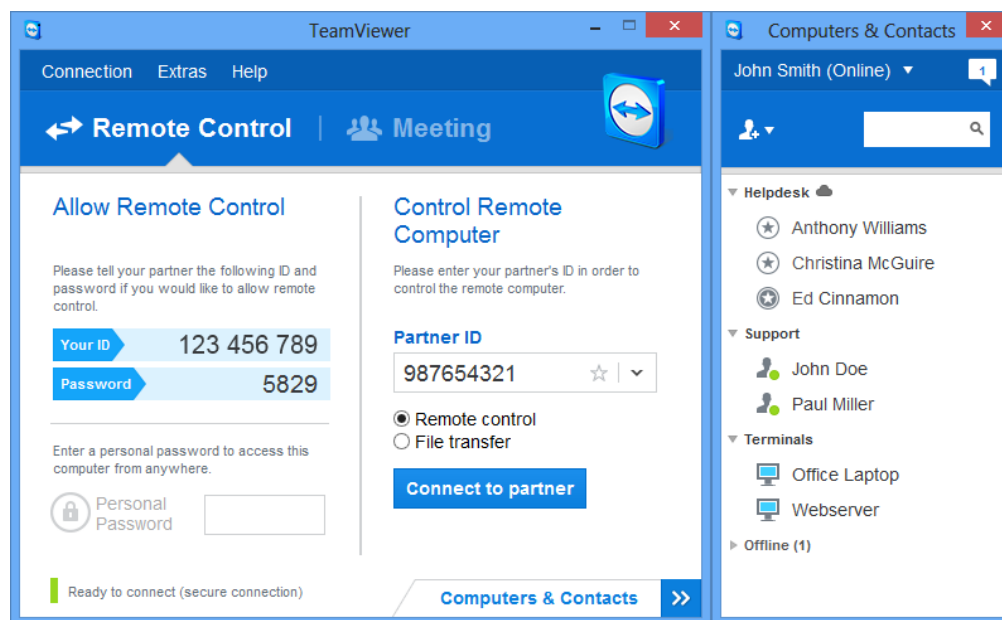
TeamViewer 9 ベータ版の発表に伴い、TeamViewer は TeamViewer ソフトウェアを既存の企業内インフラ整備に統合するパブリック API も同時に提供します。アプリケーションに柔軟性を求める開発者向けに設計され、TeamViewer 9 のライセンスを所有するユーザーの方は TeamViewer API を無料でお使い頂けます。TeamViewer API は以下の 2 つの機能で構成されています。

Press Release



- **Reporting API** – ニュートラル言語と強力な REST API が TeamViewer Management Console よりレポートデータを回収することで、複雑なレポートタスクを自動化し時間を節約し、TeamViewer のデータを既存のビジネスデータと統合することでより深い分析が可能。
- **User Management API** – 既存のユーザー管理システムと TeamViewer でユーザーデータを同期することで、混乱を最小限にすることが可能。これにより、開発者は企業プロフィールの TeamViewer ユーザーアカウントを既存の IT インフラ設備からのマイグレードや統合などを管理するアプリケーションを作成することが可能。

開発者は、TeamViewer 9 ベータ版と同時に提供する新しい TeamViewer 開発者と統合ウェブサイト (integrate.teamviewer.com) より、TeamViewer API に関する情報へアクセスすることが出来ます。統合ウェブサイトには、詳細な関連資料や操作ガイド、その他の役立つ情報が公開される予定です。



【TeamViewer 9 ベータ版イメージ画像】

TeamViewer の製品開発計画部部長であるコルネリウス・ブルナー (Kornelius Brunner) は、「TeamViewer は常にリモートサポートの機能性に注目してきました。Team Viewer 9 と共に、我々は原点に立ち返り、全ての企業のサポートチームのためにより良い機能を提供します。API の提供開始は我々にとって重要で画期的なことです。過去に、TeamViewer をリモートサポートソフトウェアとしてユーザー環境に統合出来ないかというお問い合わせを数多く頂きました。我々はついに外部の開発者へ彼らのソフトウェアからセッションを作成し、TeamViewer インフラ整備内で管理されているデータを統合させるアクセスを提供することが出来ます」と述べています。



Press Release

Mac ユーザーへのお知らせ

新しいバージョン 9 の提供に伴い、TeamViewer は Mac 版 TeamViewer QuickSupport の提供を開始しました。小さなカスタマーモジュールアップデート版により、IT サポートチームは Mac、Linux、Windows のどのシステムからでも即時サポートを提供することが可能で、モバイル端末からインストールなしで Windows が持つ全ての機能を Mac で使用することが出来ます。

購入方法

TeamViewer 9 ベータ版は、Windows、Mac、Linux で使用可能です。
上記の機能はお使いのOSによって異なる可能性があります。追加情報やダウンロードに関しては、下記をご覧ください。www.teamviewer.com/download/currentversion.aspx
商用目的のお客様は、様々な種類のライセンスを選ぶことが可能です。非商用目的のお客様に関しては無料でご利用いただけます。

© 2013 TeamViewer GmbH. All rights reserved.

Mac and Mac OS are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.

Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.

Android is a trademark of Google Inc.

■TeamViewerについて

ドイツに本社を置く TeamViewer GmbH は 2005 年の設立以来、高性能かつ高品質なオンラインコミュニケーション、コラボレーションおよびリモートコントロール IT システムの開発・販売を行っております。TeamViewer は日本語を含む 30 以上の言語に対応し、世界中で 2 億人以上に利用されているリモートコントロールとオンライン会議のソフトウェアです。

詳細に関しては、<http://www.teamviewer.com/index.aspx>をご覧ください。

■本件に関する報道関係者からのお問合せは、

TeamViewer プレス&メディア担当 Magdalena Brzakala

Tel: +49 (0) 7161 60692 410 E-Mail: press@teamviewer.com

TeamViewer 広報事務局(共同PR内) 吉永、上段

Tel: 03-3571-5326 Fax: 03-3574-0316 E-Mail: sayaka.yoshinaga@kyodo-pr.co.jp